各 位

会 社 名 株式会社CAPITA 代表者 代表取締役 菊池 正俊 (東京証券取引所スタンダード市場・ コード:7462)

問合せ先 取締役管理部部長 新島裕一 電話 03-6277-5015

特別利益の計上及び2026年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月23日付で公表した「事業譲渡に関するお知らせ」、7月15日付で公表した「固定資産の譲渡に関するお知らせ」において特別利益を計上する予定である旨をお知らせしておりました金額について下記のとおり、お知らせいたします。また、2025年5月14日に開示した2026年3月期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上の内容

2025年5月23日付で公表した「事業譲渡に関するお知らせ」に記載のとおり、2025年7月1日に専門店事業を譲渡いたしましたが、譲渡価額から譲渡に係る諸経費を差し引いた24百万円と、2025年7月15日付で公表した「固定資産の譲渡に関するお知らせ」に記載のとおり、2025年7月15日に固定資産を譲渡しましたが、譲渡価額と帳簿価額と譲渡に係る諸経費を加減算した107百万円を2026年3月期第2四半期会計期間において特別利益として計上する予定であります。

2. 業績予想修正について

2026年3月期通期業績予想数値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日) (金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	2, 503	1 1 5	9 6	4 4	12.21
今回修正予想(B)	2, 418	1 3 1	101	113	31.35
増 減 額 (B-A)	△85	1 6	5	6 9	
增 減 率(%)	△3. 4	13.9	5. 2	156.8	
前期実績(2025 年 3 月期)	3, 369	7 9	6 9	3 0	8. 35

3. 修正の理由

2025 年 6 月 23 日に開示した「上場基準維持への適合に向けた計画」の一環として、当社は資本コストを意識した経営戦略を推進しています。この戦略は、事業の選択と集中、そして保有資産の効率化を通じて、企業価値の向上ひいては株主価値の最大化を目指すものです。

この計画に基づき、以下の施策を実行した結果、収益力の向上が見込まれるとともに特別利益が発生しました。これに伴い、通期業績予想を修正することとなりました。

なおこれらの施策は、資本効率の改善と、収益性・成長性の高い事業構造への転換を図るための重要なステップであり、持続的な企業価値向上に貢献するものです。

1. 事業ポートフォリオの再構築

自転車専門店事業(以下、専門店事業)の譲渡

限りある経営資源を、より高いリターンが期待できる中核事業に集中させるための戦略的な判断として、 収益性や成長性が見込みにくく、拡大には多額の資本を必要とする専門店事業を譲渡しました。これに より、不採算事業からの撤退による収益の改善に加え、譲渡益が特別利益として計上されました。

2. 資本効率からの経営戦略に基づく資産の入れ替え

不動産事業の資産入替

当社の事業構造改革の一環として、この度、資産入替(アセットスワップ)を実施しました。これは、収益性が低く、老朽化が進んでいた不動産を売却し、その資金を、将来的な収益向上に貢献するより効率的な不動産資産に再投資するものです。この取引により、事業全体の収益性が改善されただけでなく、売却益を特別利益として計上することができました。今回の施策は、当社の資本効率を改善し、より収益性と成長性の高い事業構造へと転換を図るための重要なステップです。今後も、資本効率を基準としたM&Aを含む資産の入替を継続的に行うことで、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

以 上